



校長だより

呉市立市阿賀小学校
安宗 誠



「おはようございます。いつもありがとうございます」

コロナの感染がなかなか収まらない中ですが、「子どもたちの学びを止めない」ために、感染防止に細心の注意を払いながらの2学期のスタートとなりました。始業式（リモート）で、私から阿賀っ子に次の話をしました。

コロナがなかなか収まらない中ですが、阿賀っ子の元気そうな様子を見ることができて、大変うれしく思います。コロナに感染しないよう、引き続き、気を付けるべきことをやり切りましょう。

さて、1学期の終業式で2つのお話をしました。

1つ目のお話は、阿賀小学校が日本一の学校になるために阿賀っ子全員、何ができるようになればよいのかというお話でした。

朝、横断歩道で見守りをしてくださる方に、「おはようございます。いつもありがとうございます。」がいつも言えるようになることでしたね。早速、今朝、登校途中、言えましたか？

2つ目のお話は、人から言われてするのではなく、自分から気付いて行動できる夏休みにしようというお話でした。そういう夏休みになりましたか？

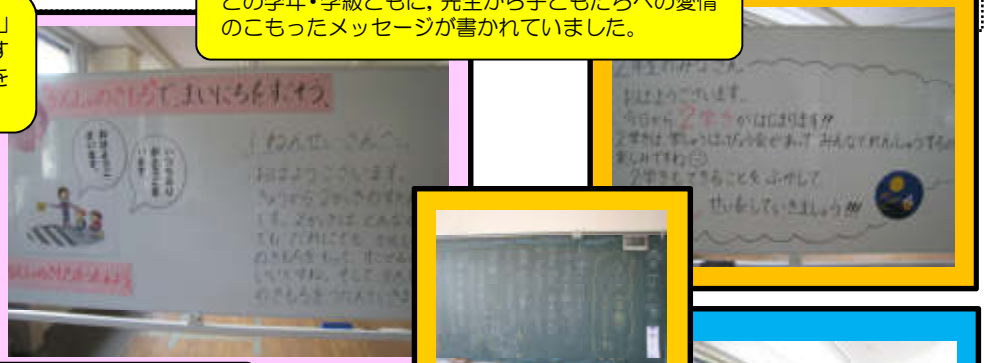
さて、今日から始まる2学期ですが、私が阿賀っ子の皆さんに期待することはこれまでと変わりません。「感謝の気持ちをもてること」「感謝の気持ちを表せること」です。これさえあれば、人として立派に生きていけると言ってもよいくらい大切なことです。

朝、横断歩道で見守りをしてくださる方に、「おはようございます。いつもありがとうございます。」がいつも言えるということは、「感謝の気持ちをもてること」「感謝の気持ちを表せること」の証拠です。この2学期中には、全員言えるようになりましょう。そして、日本一の学校になりましょう。

この後、今日の私の話に関係する絵本として、『花さき山』（齊藤隆介 作・滝平二郎 絵）の読み聞かせをしました。

【始業式での児童代表の挨拶】「AJV」「ほかほか言葉」「おはようございますいつもありがとうございますの挨拶」を頑張ります。

どの学年・学級ともに、先生から子どもたちへの愛情のこもったメッセージが書かれていました。



2学期初日にも関わらずやる気100%阿賀っ子です！

